

松井会長（広島市長）の挨拶文

皆さん、こんにちは。平和首長会議の会長を務めている広島市長の松井一實です。先ずもって、皆さんのご尽力により、本日核兵器禁止条約発効記念行事「核なき世界へスタート！」を広島、長崎、東京をつないで開催できたことを感謝しております。

現下の世界情勢では、自国の利益を優先し、他国と競うために核抑止力は不可欠であり、核兵器は有効なものであるという国家レベルの視点に立った政策展開が勢いを増しています。そうした中で、自分たちと同じ苦しみをほかの誰にも味合わせたくないと訴えてきた被爆者の思いに基づき、相互の利益を尊重し、助け合うことこそが大切であり、そうした平和な生活を奪い去る核兵器は廃絶すべきであるという市民の視点に立ったこの条約は、必ずや、核兵器廃絶を実現するための重要な原動力になると思います。

本行事では、これから被爆者の方々の思いを受け継いでいく若い皆さんや市民ボランティアが、様々な平和活動を発表されます。これはいわば平和の尊さについて考えることの大切さを伝える「平和文化の取組」であり、「核兵器のない世界」を目指す市民社会の総意の形成に資するものです。行事に参加する皆さんにとって、自分はどのような行動ができるのかを考えていただく絶好の機会となればと思います。

この条約発効を新たなスタートとして、核兵器はいらないという声を世界に広げ、みんなで平和な共生社会を作っていきましょう。

令和3年（2021年）1月23日

平和首長会議会長

広島市長 松井 一實